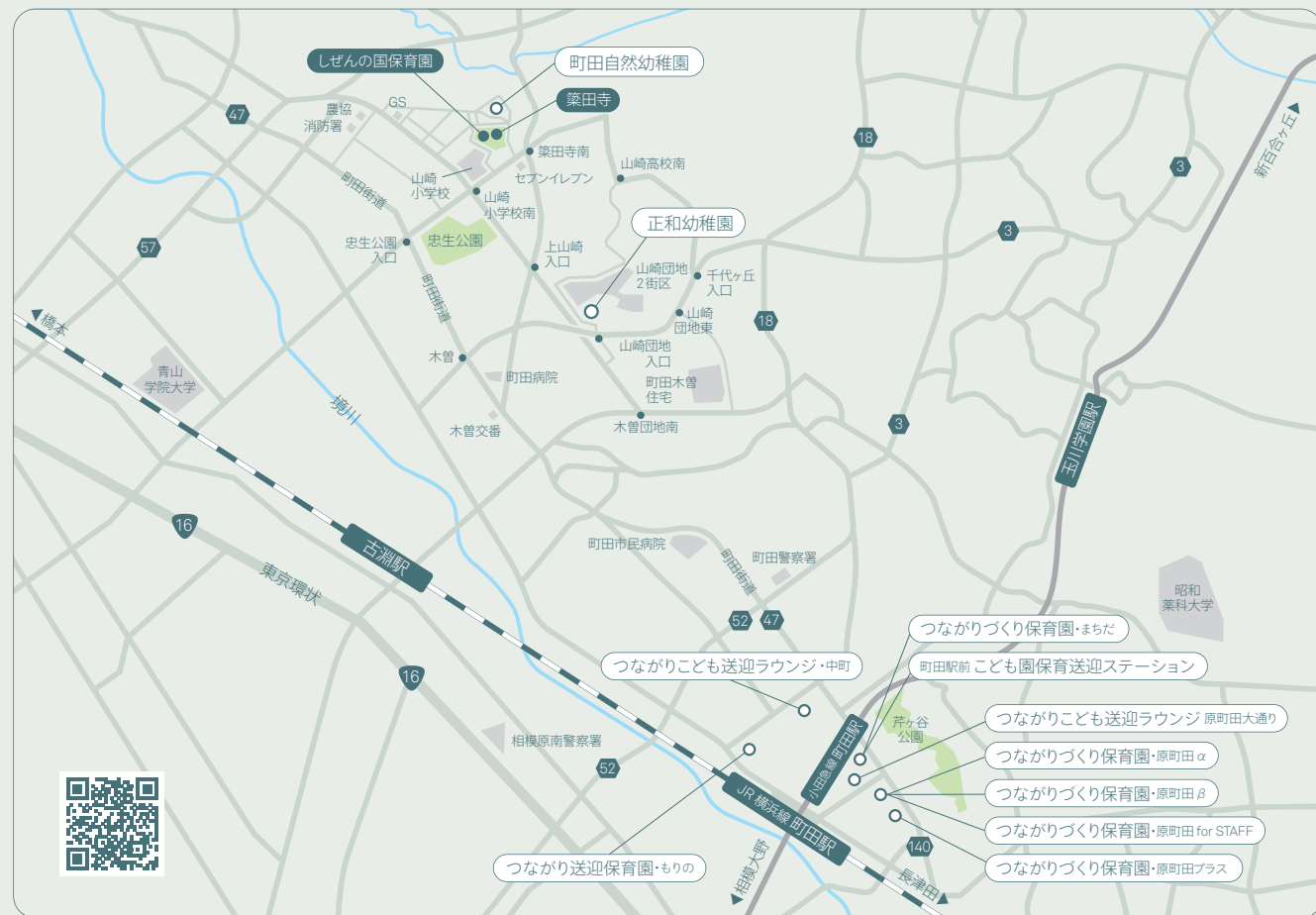
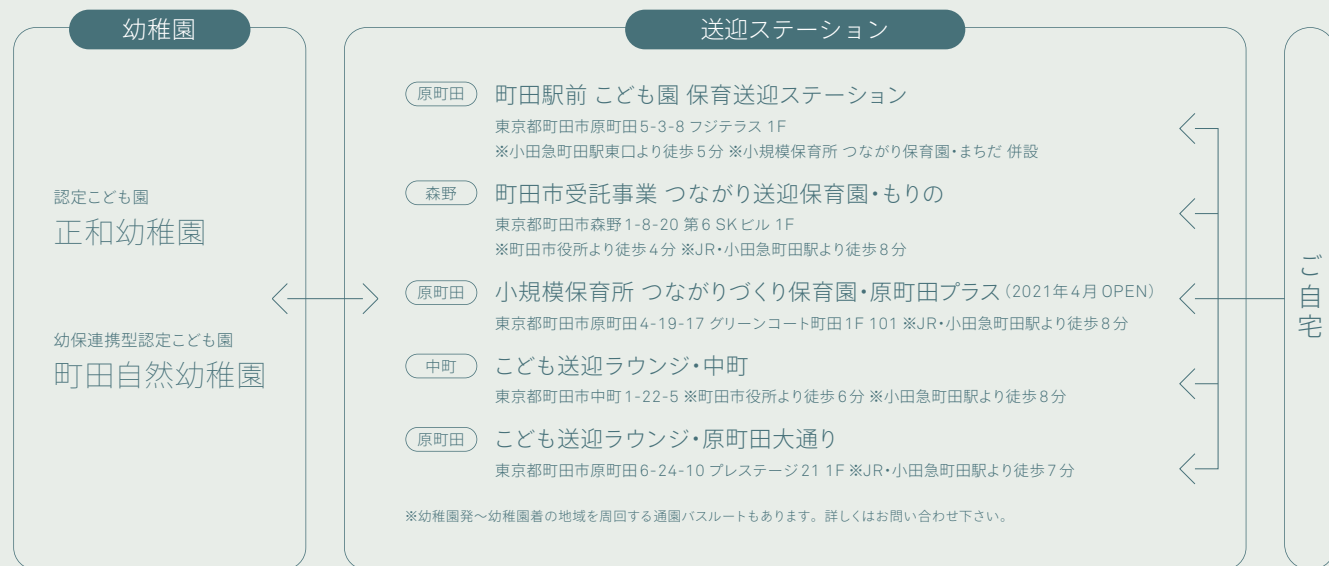


町田自然幼稚園と関連施設



送迎ステーションのご案内

保育機能を持った送迎ステーションも設置。
町田駅前を起点とした広範囲の園への通園に対応しています。



幼保連携型
認定こども園

町田自然幼稚園

〒194-0035 東京都町田市忠生2-7-5
TEL 042-791-0015 (代表) FAX 042-794-6881 URL <https://seiwagakuen.ed.jp/sizen/>

幼保連携型認定こども園

町田自然幼稚園

MACHIDA SIZEN KINDERGARTEN



幼保連携型認定こども園

町田自然幼稚園

保育方針

こども中心

保育目標

「いま、ここ、すぐに」

- ① 私たちは、今ここで、「こどもたち自身がみつけた、
たからもの」を大切にします。
- ② 「思いやりのある、町田自然幼稚園の
こどもたち」をはぐみます。
- ③ 「げんき、ゆうき、やるき、こんき、ようき」の気力を育てます。
- ④ 「みんなちがって、みんないい」個性を大事にします。
- ⑤ 「あいさつ、やさしいかたりかけ、ありがとう」
一日一日をていねいにすごします。

園長のことば

自然の中で「いきいき」をひろげ、
心のよりどころをつくっていく。

町田自然幼稚園は、約1800坪の幼稚園の敷地に加え、6000坪に及ぶ築田寺の庭や山林を自由に駆け巡ることができる豊かな環境の中にある幼稚園です。こどもたちはいつでも自然を身近に感じながら、動植物たちとのふれあい、木登りなどの遊びを通じて、いきいきとした好奇心や意欲をひろげていきます。でも、私たちが大切にしていることは、自然の豊かさだけではなく、私たちが目指すのはより多くの人たちの精神的なよりどころになること。今ここにこどもたちはもちろん、延べ6000人を超える地域の卒園生たちにとっても、ふるさとのような存在であり続けられるよう、さまざまなことに取り組んでいます。



園長
齋藤 謹也

基本理念

いきいき





MACHIDA SIZEN KINDERGARTEN DAYS

町田自然幼稚園のくらし

自然の中で出会う驚きや喜び……こどもたちの意欲をひろげ、応えていく。

変化に富んだ園庭や園舎、
広大なお寺の庭や山林が、
こどもたちの探究、発見、
創造、感動の舞台になる。



たいけん
体験

豊かな自然の中で
“やりたい”をひろげ、つないでいく。

幼稚園の園庭と築田寺に広がる庭や雑木林、
そこに息づく草花や虫・動物たち、探検し
たくなるような変化に富んだ園舎……
町田自然幼稚園で過ごす時間は、こどもた
ちの“やりたい”を大きくひろげ、つないで
いきます。こどもたちだけでなく、保育者も、
それぞれが夢中になっているコト・モノに
挑戦し、共有できる環境がここにあります。





Play-Based Learning

地域の多様な人材と、
こどもたちの
“やりたい”をひろげ、
深める「体験教育」。

町田自然幼稚園では、こどもたちが日々の中で
見つけた「もっとやりたい」を出発点に、
保育者、保護者、地域を巻き込みながら、
その「もっと」をいっしょにひろげていく、
さまざまな体験をつくり出しています。
みて・きいて・かいて・あじわって・さわって・かんじて……
こどもたちの興味や反応によって
変化を続ける体験は、その年によってさまざま。
「教える」「教わる」という関係性をこえて、
楽しみながら、遊びと学びを深めていきます。

ゲストティーチャー（地域の先生たち）との取り組み例



しぜんのじかん
ビーネイチャースクールの
方々とともに、自然の中で
ポディ・バランスや危険回
避を身につけていきます。



いきもののじかん
プロ・ナチュラリストの佐々
木洋さんに里山を案内して
もらいながら日常に自然体
験を取り入れています。



おとのじかん
鍵盤ハーモニカパフォーマー
「TOPA」こと橋本知久さ
んと、さまざまな音と向き合
い、全身で音を感じています。



はたけのじかん
近隣の契約農家・エコファ
ーマーの牧野さんの畑の中
心に、植え付けから収穫ま
でを体験しています。



ARTのじかん
浅井竜介さん（陶芸家・ミュージ
シャン・デザイナー）といっしょに
絵画・創作などを通して、創作意
欲と「ほんもの」に触れます。



ひろがりのじかん
イラストやワークショップを手が
けるメガネバシさんに見守られ
ながら素材を使った創作ワーク
ショップを体験しています。



きもちのじかん
芸術家の藤井志帆さんといっし
ょに、五感で感じて、そのときの
自分の気持ちを表現・創作するこ
とを体験しています。

食育



日常の中で育まれる、“食べる”を楽しむ心。

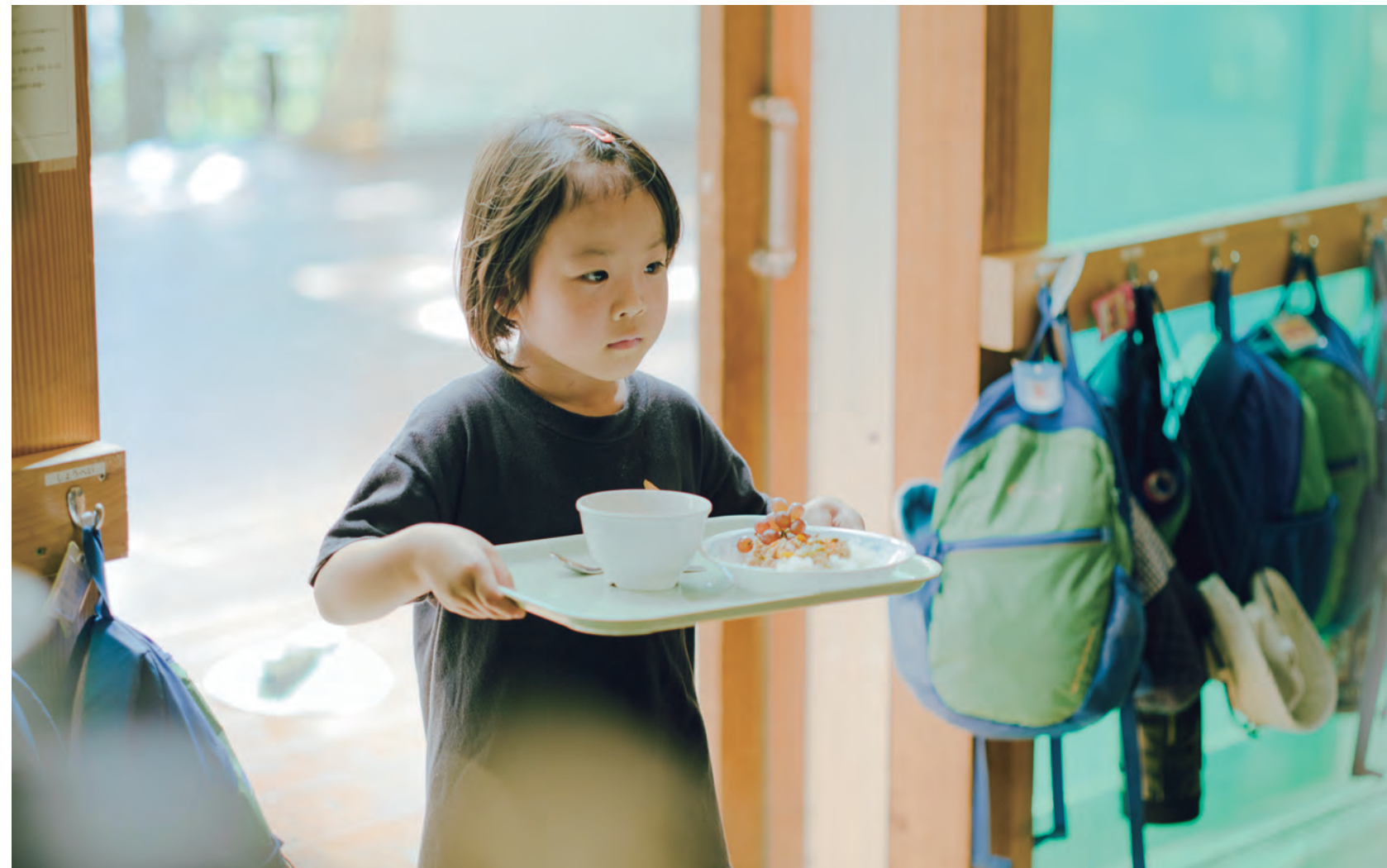
「食育」というと野菜を収穫して食べたりする非日常のイベントをイメージされる方も多いと思います。しかし、私たちの食育はあくまでも日常が中心。食べることは生きること……日々の中で、食べることの楽しさや喜びを感じながら、前向きに生きる力を身につけてほしいから。自然に会話が生まれるカフェテリア形式で食事をしたり、栄養士と過ごす時間をつくったり、さまざまな工夫を重ねています。



食べることは、生きること。

日々の暮らしの中で、

食と楽しく向きあう心を育てます。



Food Education

“食べる”がもっと楽しくなる！ 「食育」への取り組み



1

丸テーブルを囲んで 「食べる」を楽しむ

町田自然幼稚園では、食事の内容だけではなく、食事の時間の過ごし方も大切にしています。他者との関係性が発達していく子どもたちが、自分で座席を決めて、みんなで集まって大きな丸テーブルを囲んで給食を食べるのもその取り組みのひとつ。忙しい日々の中で家族そろって食事をする機会が減り、孤食・個食化が進んでいると言われる時代だからこそ、食事の時間をより楽しいものにする工夫が重要だと考えています。

2

いっしょに考え つくるクッキング

町田自然幼稚園では、日々、子どもたちとさまざまなクッキングに取り組んでいます。その中でも毎年挑戦している定番メニューのひとつが、らっきょう、梅干し、梅ジュース。毎回、子どもたちと「どうしたらその素材をおいしく食べられるのか？」を話しあい、子どもたちなりの意見や工夫を加えながら、その年、その子どもたちならではの味わいをいっしょにつくり出し、楽しんでいます。

3

「食いたい」を育む もぐもぐファーム

街を一望できる「もぐもぐホール」屋上のテラス「もぐもぐファーム」は、子どもたちのための菜園です。種まきや植え付けから、日々のお世話、収穫までを全て子どもたちといっしょに行い、自然の営みや農業を日常に取り入れていくと同時に、季節毎の実りや味わいを感じて、食への関心や喜びを高めていきます。育てることで興味を持ち、苦手だった野菜が食べられるようになることも少なくありません。

4

アレルギーフリーおやつ開発 「もぐもぐプロジェクト」

アレルギーフリーのおやつを、あけぼのフーズと共同開発する「もぐもぐプロジェクト」に参加。従来の「アレルギーがある子どもたちを気遣って特別なものを用意する」という考え方ではなく、「食品アレルギーを気にせずに、みんなでおやつを味わおう！」という発想で試作や試食を重ね、おいしくて安全なおかきやフィナンシェなどの開発を手がけ、実際に園での食生活にも取り入れています。

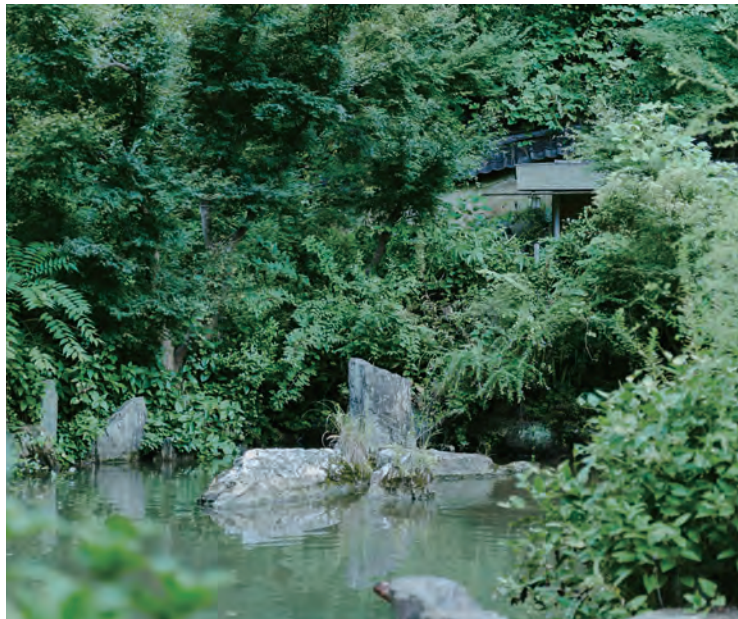
子どもたちといっしょに取り組んでいる、
食育活動の一部をご紹介します。

私たちが考える「食育」は、特別な行事やプログラムではなく、
常に子どもたちの生活とともにある「営み」です。
日々の中で取り入れているさまざまな活動や試みの一部をご覧ください。





園とお寺にひろがる雑木林。
地域の田んぼや畑。
そこに生きる動植物たち……
この街と自然が最高の遊び場。



かんきょう 環境

「遊び方」の正解がない
だから自然はおもしろい。

町田自然幼稚園では、あらかじめ「遊び方」が決められた一般的な遊具を用意していません。そのかわり、こどもたちが自分の発想で、それぞれの“遊び”を深めていけるように、広大な敷地に広がる雑木林、地域の方々から提供していただいている田んぼや畑を用意し、自然の地形や動植物とふれあい、学べる場をつくっています。



① かぜのもん

木の温もりのある木塀から一歩入れば、園を見守る「ののさま」の姿が。挨拶やお供えをしたりと、こどもたちにとっても身近な存在です。

② どんぐりホール

大小さまざまな窓から光が差し込む開放的なホール。みんなで給食を食べたり、あつみや活動の場にもなっています。

③ ウッドテラス

「わくわくのへや」につながるテラス。目の前にはどんぐりもりがひろがります。



幼保連携型認定こども園

町田自然幼稚園

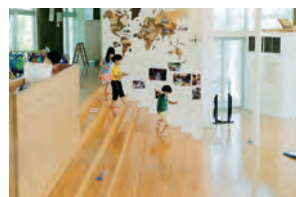
広大な敷地と森の中の園舎と自然とともに過ごせる場所



④ もぐらトンネル

⑤ ころちゃんのいけ

「もぐらトンネル」はもぐもぐひろばから、えのへやにつながる通路。「ころちゃんのいけ」は、さまざまな生き物が住む池と井戸の水辺のスペース。



⑥ もぐもぐホール

⑦ どリーちゃん



⑥ もぐもぐホール

⑦ どリーちゃん

「もぐもぐホール」はドラムやピアノもあり「おとのじかん」やコンサートを楽しむ場所。「どリーちゃん」はみんなで名前を考えたミニチュアホース。

敷地全体: 5936.27㎡ 園庭: 1401.60㎡

認可定員: 1歳児 3号 25名 / 2歳児 3号 30名 / 3歳児 1号・2号 計 115名 / 4歳児 1号・2号 計 115名 / 5歳児 1号・2号 計 115名 ※利用定員は認可定員の範囲内で、実情に合わせて変動します。

町田自然幼稚園の1日 | 開園時間 月～土 7:00—19:00

	1号児 幼稚園児(3～5歳)	2号児 保育認定児(3～5歳)	3号児 保育認定児(1,2歳)
07:00	07:00～ あさがおタイム	07:00～ 順次登園/あさがおタイム	07:00～ 順次登園
08:00			
08:30			08:30～ クラス別保育
09:00	09:30～10:00 順次登園※1/自由探究・遊び	09:30～ 自由探究・遊び	10:00～ あさのサークルタイム/おやつ/自由遊び
10:00	10:00～ あさのサークルタイム/自由探究・遊び	10:00～ あさのサークルタイム/主活動	11:30～ 給食
11:00	11:40～ 給食準備	11:40～ 給食準備	13:00～15:00 お昼寝
12:00	12:00～ 給食	12:00～ 給食	15:10～ おやつ/順次降園
13:00	13:00～ 自由探究・遊び/ごこのサークルタイム	13:00～ 自由探究・遊び/ごこのサークルタイム	16:30～ 異年齢保育
14:00	14:00～14:30 順次降園※2	14:00～ 順次降園※2	18:00～ おやつ
14:30	14:30～ ゆったりじかん※3	14:30～ ゆったりじかん	
15:00	15:00～ おやつ/くれよんタイム	15:10～ おやつ/くれよんタイム	
16:00		16:30～	
17:00			
18:00	18:10～ おやつ	18:10～ おやつ	
19:00			

19:00 最終降園

※1 送迎時間・登降園時間として 30 分の無料預かりを設けています。(1 号児のみ) ※2 平日 10 時～14 時までは、1 号児も 2 号児もクラス内に混在しています。同じ活動内容です。教育時間外も、一時預かり保育(幼稚園型)利用の 1 号児は、2 号児と同じ活動内容です。※3 在園児は一時預かり保育(幼稚園型)をご利用できます。

○一時保育(一般型)

保育時間: 平日 9:00—17:00 (年末年始 / 祝日休み)
対象児童: 在園児以外の 1 歳から 5 歳
登録方法: 保護者と共に来園の上、事前登録(登録料無料)

○プレキンター(そよかぜグループ) 週 3 コース / 週 5 コース

保育時間: 平日 10:00—15:00 (年末年始祝日休み) ※前後一時保育利用可(要相談)
対象児童: 在園児以外の 2 歳児 ※町田市在住以外の方は、ご相談ください。

○一時保育(学童)

保育時間: 平日 8:00—18:00 土 8:00—18:00 (年末年始 / 祝日休み) ※給食が食べられます。
対象児童: 町田市に住所を有する小学 1 年生～6 年生 ※夏休み等にご利用いただいています。
登録方法: 保護者が事前登録(登録料無料)

詳しくは当園までお問い合わせください。

関係園とのつながり

正和行学グループでは、地域や規模の枠をこえて連携し、各園での出来事や課題を共有しながら知見を高めています。

